

環境調査結果のお知らせ

令和8年7月27日11時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害とされるプランクトンは確認されませんでした。

湾内全域の表層における水温が30℃を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン
	深度	水温	塩分	溶存酸素	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)	
A ガラク (4.1m) 【12:04】	0	30.8	33.1	7.2	-
	2	30.0	33.1	7.7	-
	5	28.5	33.4	7.6	-
	10	27.8	33.4	6.7	-
	底層 14	27.5	33.4	6.8	-
B 勢井 (3.9m) 【12:14】	0	31.1	33.2	7.5	-
	2	30.2	33.1	7.8	-
	5	28.4	33.4	6.8	-
	10	27.9	33.4	6.2	-
	底層 17.5	25.6	33.8	6.0	-
C 馬の背 (3m) 【12:22】	0	31.5	33.2	7.5	450
	2	29.9	33.2	8.0	1,950
	5	28.4	33.3	7.8	1,750
	10	27.9	33.4	6.3	550
	底層 21.5	25.1	33.9	7.0	-
D 大室戸 (4.2m) 【11:44】	0	29.8	0.2	7.7	-
	2	30.2	33.2	7.1	-
	5	27.8	33.5	6.3	-
	10	28.0	33.4	6.1	-
	底層 20	25.2	33.8	6.9	-
E 白浜 (4m) 【11:54】	0	30.7	33.1	7.7	-
	2	29.5	33.2	7.6	-
	5	28.0	33.4	6.6	-
	10	27.8	33.4	6.4	-
	底層 15	25.7	33.8	6.3	-
F 大谷漁港内 (2.9m) 【12:34】	0	31.1	33.0	7.2	-
	2	29.8	33.1	7.5	-
	5	28.6	33.3	7.8	-
	底層 8.5	27.6	33.4	6.0	-
G 湾奥ブイ (3.8m) 【11:35】	0	31.0	33.2	7.5	2,150
	2	29.6	33.2	8.0	2,200
	5	28.4	33.3	7.9	3,300
	10	27.6	33.4	6.3	800
	底層 15.5	26.9	33.5	6.3	-



A: ガラク

B: 勢井

C: 馬の背

D: 大室戸

E: 白浜

F: 大谷漁港内

G: 湾奥ブイ

珪藻
最大細胞密度



凡例

プランクトンの細胞密度を示す円の大きさ
円のサイズが大きいくほど、プランクトンの数が多いので注意してください。

0
×

1~9

10

100

1,000

10,000

100,000

300,000

注意・警戒を示す円の色

黄・赤色の円が確認された場合は、魚介類に悪影響が生じる可能性がありますので、注意してください。
基準値は、「参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準」を参照ください。

注意基準の値以上



警戒基準の値以上

